

2004年度 明治大学法科大学院 第二次選考 論文試験問題

【商法】

下記の文章を読んで、設問に答えなさい。

A株式会社は、資本金2300万円、発行済み株式460株の会社で、取締役数は9名である。XはA社の120株の株主である。A社の代表取締役であるY1は、B株式会社の代表取締役を兼任している。A社は、B社の資金繰りを助けるため、B社が所有する不動産を6億円で購入し、代金全部を支払った。上記不動産の購入の前に取締役会（第1取締役会）が開催され、当該取締役会には6人の取締役が出席したが、監査役は出席しなかった。議長となったY2は、Y1を除外して、本件取引の承認を諮ったところ、Y3～Y6が購入に賛成した。Y2は取締役会の議事録に異議を止めた。しかし、本件不動産の売買価格は、取引当時の客観的価格より2億円程不当に高かった。Xは、本件取引により会社は同額の損害を蒙ったとして、Y1・Y3～Y6の責任を追及する代表訴訟を提起した。Y1等は、本件取引は取締役会の承認を得て行われたものであるから義務違反はないと主張した。しかし、敗訴に備え、訴訟継続中に、A社の取締役会（第2取締役会）は、臨時株主総会を開催し、Y1・Y3～Y6の責任を免除する旨の議案（損害賠償額の減額の議案ではない）を付議する旨の決議を取締役全員の賛成で行った。同決議に基づいて開催された臨時株主総会には全株主が出席し、320株の株主が議案に賛成した。この中にはY1・Y3～Y6の所有する株式216株が含まれていた。

設問

- 問1 本件取引については取締役会の承認が必要ですか。理由を付して答えなさい。
- 問2 A会社の第1取締役会には監査役は出席していません。この取締役会決議は適法ですか。理由を付して答えなさい。
- 問3 第1取締役会決議において、Y2はなぜY1を除外して取引の承認を諮ったのか、その理由を述べなさい。
- 問4 議事録に異議を止めない取締役はその決議に賛成したものと「推定」されますが、決議に賛成した取締役はその行為をなしたものと「看做」されます。「看做す」と「推定す」との違いは何か述べなさい。
- 問5 次の会社の場合、取締役の責任を追及する訴えの提起の請求を受ける際に誰が会社を代表しますか。解答欄の空欄に適切な法律用語を入れなさい。 商法上の株式会社の場合、 商法特例法上の小会社の場合、 委員会等設置会社の場合、 有限会社の場合。
- 問6 通説・判例は、利益相反取引の法的性質を無過失責任と考えています。その理由を二つだけ述べなさい。
- 問7 第2取締役会決議は適法ですか。理由を付して答えなさい。
- 問8 本件臨時株主総会ではY1・Y3～Y6が議決権を行使していますが、この決議は適法ですか。理由を付して答えなさい。
- 問9 通説・判例の立場に立った場合、本件臨時株主総会決議が適法であるとしたなら、善良なる管理者の注意義務違反の責任はどのようになるか理由を付して述べなさい。